

令和5年度 第1回障害者スポーツ教室・クラブ代表者連絡会議

日時：令和5年5月13日（土） 午前9時30分から

会場：富山県総合体育センター 会議室

議題：(1) 令和5年度 富山県障害者スポーツ協会事業について
(2) 令和5年度 富山県障害者スポーツ教室開催事業について

第1回の教室・クラブ代表者連絡会議は、上記の日程で行われました。19の教室を対象に障害者スポーツ協会の事業説明や会計処理についての説明を行いました。今年度の変更は、フットベースボール教室が「フットソフトボール教室」に名称変更がありました。また、教室の運営では、障がい者スポーツ指導員との積極的な連携により、教室運営を進めていく方針を伝えました。その他、交流会等開催補助金交付と全国大会・国際大会派遣補助について説明をしました。

令和5年度 第2回障害者スポーツ教室・クラブ代表者連絡会議、 スポーツ指導員連絡会議 及び 合同研修会

日時：令和6年2月24日（土） 午前9時30分～12時00分

会場：富山県総合体育センター 会議室

参加者：富山県障害者スポーツ教室・クラブ代表者 及び 富山県障がい者スポーツ指導員

連絡会議：9時30分～10時15分（教室・クラブ代表者のみ） 22名

合同研修会：10時30分～12時00分（教室・クラブ代表者 22名と障がい者スポーツ指導員 26名）

テーマ 「富山県の障害者スポーツの現状と今後を考える」

コーディネーター 富山大学教育学部准教授 神野 賢治 先生

第2回の教室・クラブ代表者連絡会議は、上記の日程で行われました。連絡会議の後、障がい者スポーツ指導員26名が加わり、合同研修会を行いました。研修会では、富山県障害者スポーツ協会 恒川 修事務局長から「富山県の障害者スポーツの概要」についての説明があり、参加者に理解を深めてもらいました。その後、スポーツ教室代表者とパラスポーツ指導員の代表者から、それぞれの現状と課題について発表があり、互いの理解と課題や問題点を深める機会を持ちました。最後に、富山大学教育学部准教授の神野賢治先生から「障害者スポーツの将来構想」というテーマで講話がありました。参加者には、新しい情報の獲得や現状の再認識ができる機会となりました。

参加者の声

◆研修会では、協議会の活動について現状を振り返り、課題や解決策について考えたり、他の出席者の話から今後の活動についてヒントとなり得るような情報をいただき、とても有意義な時間でした。神野先生の講義から、協議会で今後どのようなビジョンで今後の活動を推進していくのか確認していく事の必要性を強く感じました。

◆教室代表者が事前に話し合いをして課題をまとめる機会や時間があれば、パラスポーツ指導員に具体的な協力の仕方を提案できたと思います。そして、次年度に向けた課題を決め、年度を通じて課題に取り組み中間報告会、年度末の報告会を毎年行われたら良いと思います。

令和5年度 障害者スポーツ審判員養成講習会（障害者フライングディスク） 合言葉は「楽しくなければフライングディスクじゃない！」

日時：令和5年7月29日（土） 13時～17時（講義）

7月30日（日） 9時～17時（講義・実技）

会場：富山県総合運動公園陸上競技場会議室 及び 屋内グラウンド

今年度の障害者スポーツ審判員養成講習会は、富山県障害者フライングディスク協会の協力により実施しました。受講者は12名でしたが、公認パラスポーツ指導員、障害者スポーツ教室参加者、体育施設の職員など様々な立場の方が、それぞれの目的をもって受講されました。講師に、特定非営利活動法人日本障害者フライングディスク連盟事務局の高野 昌明氏をお招きし、2日間にわたり講義と実技を指導していただきました。高野先生の講習は、わかりやすい言葉と丁寧な説明で講義が進められ、実技では、熱心に受講者一人ひとりの動きを確認しながら、正しい投げ方や審判の動きについて、念入りに指導をされました。先生の講義から、フライングディスクを通じて「いかに楽しく遊べるか・長続きをさせる・仲間を作る」を目指して取り組んでほしいという思いが強く感じられた講習会となりました。

参加者の声

◆これまで、独学により実施していましたが、この講習会では基本的な知識を学ぶことができ、今後の体験会などに生かせるものと考えています。たくさんの方々にフライングディスクを楽しんでいただける機会を作っていきたいと思います。

◆講習会を受講することができ、大変感謝しています。フライングディスクの歴史、競技種目の説明により、フライングディスクの知識が豊富になり、明確になりました。「楽しくなければ」という点は、常々自分が何を行う際にも気にかけていることだったので、先生の言葉がとてもうれしく、そこに向けて頑張りたいと思います。



障害者スポーツ教室・クラブに参加しよう！参加者の声を紹介

障害者スポーツ教室・クラブは、4月から3月までの1年間を通じて、全20の競技で開催しています。

障害者スポーツに取り組む人で競技力の向上を目指す人への技術・ルール・トレーニングの講習やスポーツに取り組む機会の少ない障害者に対し、スポーツに親しむ機会を提供する事を目的とします。

参加資格は、県内に在住する障害者でスポーツに親しむ機会を希望する人で原則として13歳以上です。

なお、富山県障害者スポーツ協会ホームページには、各教室・クラブの開催日・時間・場所・連絡先等、詳細が記載されます。参加を希望される方は、各スポーツ教室・クラブ担当者へ問い合わせしてください。



卓球



- 学生や社会人、10～70代、初心者から上級者、様々な人がいるので誰でも楽しく卓球ができます。卓球は、未経験でしたが、丁寧な指導のおかげで上達を感じます。これからが楽しみです。
- コーチに教えてもらいながら、大会に向けて練習しています。リハビリ目的で参加、今後も継続して参加します。少しずつ体が動かせるようになり、楽しみながら参加しています。

STT



- 毎年他団体との交流会を行っており、アイマスク体験、視覚障害者の理解、誘導法の説明の後、sttの体験をしていただいています。今までに高校生や一般企業、公的な位置にある関係者との交流会を実施しました。一般社会への障害者の理解促進、障害者スポーツの普及とサポートの必要性を理解してもらおう目的からです。その効果もあり、現在10名を超える皆さんにサポートをしていただいています。皆さんも教室に参加してみませんか？

アーチェリー



- スポーツを親しめる良い機会になり、楽しい時間を過ごせました。また、先生方に丁寧に根気強く楽しくご指導していただいたおかげで、途中であきらめることなく最後まで楽しく通いました。しかもアーチェリーの基礎知識や器具の伝授を果たしていただいたことに感謝の念で一杯です。今後は、ナイスショットですますますアーチェリー教室を楽しみたいと願っています。

水泳



- 水泳教室はいつも楽しみで、コーチや他のお母様達とも雰囲気がよくいい感じでした。教室終了後の仲間内の食事会も楽しみです。お腹ペコペコで美味しいです。
- 親子共々、毎回の教室楽しみです。コーチの方々の指導や声掛けに本人はやる気満々でその日を待っています。
- 親も子どもも楽しく教室に参加しています！水に慣れることで将来的には泳ぎにつながればと思っています。

スノースポーツ



- 車いす生活になり、もうスキーができなと思っていた時、障がい者でもできるチェアスキーを知りました。担当の方に気軽にOKいただき、今ではチェアスキーの虜になりました。たくさんの方に協力していただきながら楽しませてもらっています。今シーズンは立位でアウトリガーに挑戦したいと思っています。指導員や指導員でない人、初めてスキーをやりたいなど思っている人も私達と楽しくやりませんか？

ボウリング



- 数年前から障害者仲間に誘われてボウリングをするようになりました。両手で投げても点数が悪くてもとにかく楽しければOKとのことで現在に至っています。今では私のような障害者の楽しみになっています。これからも続けていきたいです。今年は7回教室に参加しました。「ボウリングに行くことが楽しい」ということがとても大事なことだと思っています。来年も楽しく参加したいと思います。

車椅子バスケットボール



- 銀メダリストの方から教えてもらい記念になりました。時間が合えば何度も通いたいと思います。
- 車椅子の操作が大変でした。最初はゴールに届かなかったが、届くようになりうれしかったです。通常のバスケットと同じゴールの高さ、コートの高さと聞き驚きました。最初は緊張しましたが、選手の方々が声をかけてくれて楽しい体験ができました。また次参加したいと思います。

ツインバスケットボール



- ツインバスケットボール教室は、親子で一緒に参加できて、子供たちも安心して参加できるところが良いと思いました。指導員の方々から丁寧に教えていただき、親子で楽しめる場所の提供だと感じました。また、普段なかなか、このような集まりに参加しにくいと感じている人にも参加しやすい内容だと思いました。障害のある無しに関わらず、参加した人みんなで楽しめる活動だと思っています。

フットサル



- 教室の参加者でチームを組めるようになり約1年です。監督夫妻や指導員の方々に、ボールを蹴る楽しさやいろいろな練習方法、フットサルの楽しさを教えていただきながら今のチームがあると思います。障がい者の方にもフットサルが楽しいんだって知ってもらいたいです。



車椅子 テニス



●12月から参加しまだまだ不慣れですが、サポートの方や練習に付いてくださる方のおかげでとても楽しく活動できています。
●コートで思い切りラケットを振りボールを打つととても気持ちのいい時間を過ごせます。なかなか上手くいかないこともあります。練習を重ねて上達を感じられる瞬間が最高です。健常者と同じコートで車椅子も一緒にプレーすることができます。

フライング ディスク



●富山地区の教室3回とも参加しました。指導員の方が、子供の側にいつも寄り添って誉めていただいたことで、笑顔がたくさん見られて良かったです。母親の私も一緒に参加して楽しかったです。次回もまた参加します。
●技術的な細かな部分を丁寧に指導してもらい、とても参考になりました。大会では自己記録を目指します！

ソフトボール



●毎回楽しく参加しています。教室以外でも、バットの素振りを頑張っています。今は、人数が少ないので、前みたいになくさんの人達とソフトボールがしたいです。



フットソフトボール



●全国大会予選に出場し、いい試合ができてうれしかった。でも、負けたのが悔しいので来年こそは勝ちたいです。みんなと一緒に移動する時に、一緒にご飯を食べたり、宿でお風呂に入ったりのがとてもいい思い出です。もっとたくさんの人と一緒に練習したいし、他県の人と練習試合ができればいい。蹴る練習をたくさんして、だいぶん遠くに蹴ることができるようになりました。

パラ空手道



●体を動かす機会の無い中、中学1年の時に障害者スポーツ教室の案内を目にする機会があり、空手に興味を持ち教室に通うことになりました。先生方のご理解、丁寧な指導のもと、健常者の方々と一緒に活動し、少しずつ上達しているのではないかと思います。今では目標もでき「頑張る」と言って楽しく週3回の稽古に励んでいます。このような機会が得られて親として嬉しく思う次第です。

聴覚陸上競技



●今年度の教室も、代表のおかげで五福陸上競技場をはじめ県内の使用可能な競技場で開催されました。トラック競技とフィールド競技の各種目を部員全員で取り組んでいます。仲間と共に厳しい練習に取り組み、大会に出場できて大変有意義でした。今後は手話通訳者をはじめ支援していただく皆さんと共に、体力を高め技術を磨いて、富山マラソンやいろいろな大会に出場したいと思っています。

障害者登山



●介助者と一緒にサポートロープによる登頂は達成感を得られます。また、介助者とは同じ仲間として信頼と絆を深められ、急斜面や長い道程など苦しい時も介助者に助けられて、皆の励ます声に力が湧きます。風、落葉や切株の感覚、野鳥の鳴き声、水のせせらぎ等、五感で楽しめます。
●パラクライミングでは背中から聞こえる声援が力となり、心地よくホールドを掴んで登られます。

卓球バレー



●卓球バレーには色々楽しい事があります。教室に来たらその日の参加者で対戦を決めたりしますが、楽しい時間を送るために日々練習をします。スマッシュを決めた時など自分に自信が付き、次も頑張れるようになります。チーム戦なので阿吽(あうん)の呼吸次第では喜怒哀楽もあり、決められたルールの中でも楽しいと思えます。興味があれば、仲間と一緒に卓球バレーを楽しみませんか？

ハンドバイク



●同じ境遇の方達と同じ事をするということが、非常に安心感があり楽しく感じます！
●コロナ禍も落ち着き心待ちにした2回目の体験では、ハンドバイクの疾走感と身体を動かす楽しさで溢れました。車椅子でも楽しいことは沢山ある。車椅子でしか体験する事の出来ない楽しい事がある。そんな経験をさせていただきとても嬉しく思います。

ブラインド マラソン



●毎月、練習会に参加する事が楽しみです。走りながら移り行く景色や風を感じています。ガイドランナーの方が親切です。練習会全体の雰囲気がとても良いです。
●同じ視覚障害者の方や伴走者の方と楽しくランニングやウォーキングが出来ることは、有意義で楽しい時間です。
●念願の富山マラソンに参加し、ぎりぎり完走する事ができました

ボッチャ クラブ



●ボッチャは、年齢、性別、障害の有無、運動の得意・不得意などの関係なく楽しむ事ができます。練習はペア戦が中心で、様々な場面を想定した戦略を考えて投げる練習をしています。今年はその成果が表れ、鹿児島県での全国障害者スポーツ大会に参加することができました。私達はボッチャを通して仲間と盛り上がりつつあります。みなさん、一緒にボッチャを楽しみませんか。

**参加費は無料です。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。**



世界を目指して

～パラリンピック出場を目指し、世界の檜舞台での活躍が期待されるパラアスリート紹介～

東京2020パラリンピックでは、本県の藤井選手(ボッチャ)、宮島選手と岩井選手(車いすバスケットボール)が、また北京2022パラリンピック冬季大会では川除選手(ノルディックスキー)がメダリストとなりました。2024年にはパリパラリンピックが開催されますが、県内には先輩メダリストに続けとパラリンピック出場の夢を追いかけて努力を続けている選手がいます。今回、この2人の選手にスポットを当て、その活躍を紹介します。

パラ射撃競技

YKKライフル射撃部 金尾 克

日本障害者スポーツ射撃連盟育成選手

私は、2003年にオートバイ事故で右腕を切断しました。これまで特に競技はしていませんでしたが、姪っ子から射撃を進められ、興味を持ったところに、ちょうど自身の勤めるグループ会社にYKKライフル射撃部があり、入部させて頂きました。



2022年7月にエアライフルを始め、休日には富山県ライフル射撃協会の皆様のご協力を得て、福光ライフル射撃場で練習している他、東京や三重でパラ選手との合宿も楽しんでいます。障害を持ってからも新たな事に挑戦し、世界戦に出場する姿を見て、周りからは勇気をもらったとか、自分も何かに挑戦したくなったなどの声を頂きました。パラリンピックで良い結果を残し、多くの方に勇気を与えられるような選手になりたいです。



車椅子テニス競技

車椅子テニス教室 笹島 湧希

日本車いすテニス協会推薦次世代育成強化指定選手
世界ランキング171位(令和5年10月13日現在)

私は現在、車いすテニスで国内外の遠征に参加し、自身のスキルUPと世界ランキング上位を目指し頑張っています。昨シーズンは1年間で200位近くランキングをUPさせ、日本車いすテニス協会のU-22強化指定選手に選出して頂きました。これは自分だけの力ではなく、支えてくれている家族や仲間・コーチの方々、関わってくださっている協会や企業の方々のおかげだと思っています。



昨シーズン、大幅にランキングを上げることができ、益々やる気も出てきました。仕事と練習の両立は本当に大変ですが、始めたところからの夢でもある、世界ランキング1位の目標を達成できるよう、そして、多くの方々に興味をもってもらえるように、感謝を忘れず今まで以上に頑張りたいです。



※今シーズンの主な競技成績は別紙 全国大会・国際大会参加一覧をご覧ください。

とやま県民スポーツ大賞の受賞



とやま県民スポーツ大賞 最優秀賞

シニアアスリート部門 安田 武志さん
富山県車椅子バスケットボールクラブ

この度は、栄えある賞を頂き身に余る光栄です。これも皆さま方のお蔭と感謝申し上げます。1980年のクラブ創設以来、車椅子バスケットをライフワークとし、2000年に本県開催の「全国身体障害者スポーツ大会」に出場して以来、若い人が入部してクラブも活気づきました。東京2020パラリンピックではクラブから2名の銀メダリストを輩出しました。現在、若い人達が世界を目指して頑張る姿を見に行くのが楽しみとなっています。これからもクラブの活動を支えていきたいと思っています。



とやま県民スポーツ大賞 優秀賞

サポート部門 箕島 英二さん
富山県障がい者スポーツ指導者協議会

今回、身に余る賞を頂き誠にありがとうございます。この賞は一人で頂けるものではなく、スポーツを楽しみたいと参加される方や、その方々を“ささえる”活動に協力してもらええる仲間がいてくれるおかげだと思っています。今後も、身近で楽しめる場づくりや、一緒に活動してもらええる仲間づくりを行っていききたいと思います。ありがとうございます。

活性化事業実施団体

特定非営利活動法人 ふらっと 「第9回 スポランふらっと杯」

令和5年10月11日(水)
富山県総合運動公園 屋内グラウンド

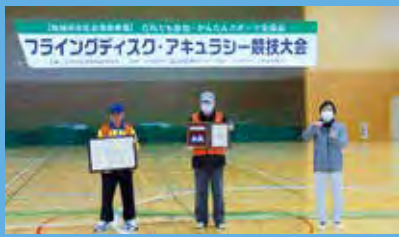
今年は会場を富山県総合運動公園屋内グラウンドに移してリアル体験で開催し、周辺地域の方や初めて参加される方を招きました。重度障がい者や医療ケアを必要とする人、子育て中の親子、介護の必要な高齢者、発達障害やひきこもりなどボランティアを含めて65名の参加でした。参加者からは「楽しかった」「体を思いっきり動かして気持ちよかった」という意見を聞き、改めて運動をする楽しさや人と触れ合う喜びを実感することができました。



小矢部市身体障害者協会 「だれでも参加・かんたん スポーツ交流大会」

令和5年11月19日(日)/令和6年2月25日(日)
おやべ交流プラザ・市民体育館

障害者と健常者がフライングディスク競技を通じて交流を深め、初めての参加者への配慮もしながら、共生社会実現の環境作りを目的として行いました。誰でも簡単にスポーツに触れ合う事ができるように独自の特別ルールを設定し、11月には練習会を、2月には大会を開催しました。大会には特別支援学校からの参加もあり、子供から大人までの幅広い年代の方々が例年以上にたくさん参加されました。小矢部市障害者団体連絡協議会は、この共生社会実現の取り組みが評価され内閣総理大臣表彰を受けました。



朝日町社会福祉協議会 「障がい者スポーツ体験交流会」

令和5年11月25日(土)
朝日町文化交流センター サンリーナ

コロナ禍での活動制限が無くなり、フライングディスク・卓球バレーを通じて、障害の有無、老若男女のわけ隔てなく、多くの方々に手軽にスポーツに親しみ、スポーツのすばらしさを体験していただく事を目的に実施しました。当日は、フライングディスクと卓球バレーに小学3年生のお子さんから70歳代の高齢の方まで、朝日町内外から総勢28名の参加をいただき、思い思いに交流と障害に対する相互理解を深めることができました。



交流会事業実施団体

No	事業名	実施日	会場
1	富山県卓球バレー交流大会	令和5年8月6日	富山市障害者福祉プラザ
2	第11回富山オープン卓球バレー大会	令和5年9月17日	富山市障害者福祉プラザ
3	令和5年度サウンドテーブルテニス交流会	令和5年10月9日	富山視覚総合支援学校
4	能作杯 富山ボッチャ交流大会	令和5年10月9日	高岡市立こまどり支援学校
5	みんなでフライングディスク	令和6年3月2日	富山県総合体育センター
6	令和5年度サウンドテーブルテニス交流会	令和6年3月16日～17日	富山県視覚障害者福祉センター
7	第24回あいの風車椅子バスケットボール競技大会	令和6年3月30日～31日	ありそドーム

中央研修 及び 審判員養成派遣事業

今年度、公認パラスポーツ指導員の方々が各種研修会・講習会に参加され、それぞれ研鑽を積まれました。今後は、その成果をいろいろな活動に生かしてもらいたいと考えています。

研修会・講習会名	受講者氏名
○全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会(佐賀県)	中島知子さん
○公認中級パラスポーツ指導員養成講習会(2)(山梨県)	関谷智子さん
○第18回公認パラスポーツ指導者全国研修会(宮城県)	長森 清さん、佐々木亜紀さん
○公認中級・上級パラスポーツ指導員研修会(山口県)	志村芙美江さん
○第24回全日本障害者・高齢者フライングディスク競技大会役員派遣(東京都)	津田 勝さん、日南田一昌さん
○2023年度日本パラ水泳連盟公認障がい者水泳指導員資格修得講習会(兵庫県)	竹下和彦さん

令和6年度
第24回富山県障害者スポーツ大会

出場選手募集!

富山県障害者スポーツ大会は、障害者がスポーツを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、県民が障害者についての関心と理解を深めることを目的として毎年開催しています。

大会では、水泳・陸上・フライングディスク・卓球の4競技会が行われます。

全国障害者スポーツ大会は、この4競技会での記録を参考に富山県代表候補選手が選考されます。自己記録の挑戦やさまざまな交流の機会としてたくさんの方々の参加をお待ちしています。

令和6年度 第24回富山県障害者スポーツ大会の各競技会を次の日程で開催します。

競技会	日時	場所	参加申込期限
水泳競技会	4月21日(日) (10:00～12:30)	富山県高岡総合プール (高岡市ハケ 88-1)	2月29日(木)
陸上競技会	5月19日(日) (9:00～15:30)	富山県総合運動公園 陸上競技場 (富山市南中田 368)	4月11日(木)
フライングディスク 競技会	9月22日(日・祝) (9:00～15:30)	富山県総合運動公園 屋内グラウンド 及びファミリー広場 (富山市南中田 368)	8月8日(木)
卓球競技会	11月10日(日) (9:30～15:30)	富山県総合体育センター (富山市秋ヶ島 183)	9月26日(木)

出場選手は、次のすべての条件を満たす者

参加資格

- ①令和6年4月1日現在、13歳以上の身体障害者手帳又は療育手帳を有する者。あるいは療育手帳の取得の対象に準ずる障害のある者。ただし、卓球競技会については、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者も可。(なお、フライングディスク競技会、卓球競技会については12歳の生徒も可とする。)
- ②県内に居住する者。(ただし、県外居住者であっても県内の学校に通学している者及び施設に入所・通所している者を含む。)

参加申込

- ①居住する市町村の障害者福祉主管課を通じて、富山県障害者スポーツ協会に申し込む。
- ②特別支援学校の生徒及び施設に入所・通所している者は、学校又は施設を通じて富山県障害者スポーツ協会に申し込む。(個人申込は不可)

お知らせ

- ①水泳競技会と陸上競技会の記録は、令和6年度第23回全国障害者スポーツ大会(SAGA2024佐賀大会)、フライングディスク競技会と卓球競技会の記録は、第24回全国障害者スポーツ大会(滋賀大会)の県代表選手選考の参考となります。
- ②詳細については、市町村・特別支援学校・施設等に配付する各競技会の開催要項をご覧ください。

全国障害者スポーツ大会 SAGA2024佐賀大会

令和6年10月26日(土)～28日(月)

全国障害者スポーツ大会は、障害のある人たちが競技や交流を通じてスポーツの楽しさやお互いの理解を深めたり、障害者の社会参加を推し進めることを目的として開催される国内最大の障害者スポーツの祭典です。令和6年度は佐賀県で開催されます。

富山県障害者スポーツ協会からお知らせ

富山県障害者スポーツ協会では、ホームページを活用し、富山県障害者スポーツ大会の開催や募集及び主催事業の紹介などを行っています。多くの皆さんにご覧いただければ幸いです。

令和6年度 主な事業予定(講習会及び県外派遣含む)

【富山県障害者スポーツ協会事業】

- 第1回教室・クラブ代表者連絡会議 令和6年5月11日(土)
- 公認初級パラスポーツ指導員養成講習会
期日 令和6年11月24日(日)、11月30日(土)、12月1日(日)、8日(日)の4日間
- 障害者スポーツ審判員養成講習会
フライングディスク競技(予定)
期日 令和6年7月20日(土)、21日(日)
- 第2回教室・クラブ代表者連絡会議、障がい者スポーツ指導員連絡会議及び合同研修会
期日 令和7年2月22日(土)

【日本パラスポーツ協会事業】

- 公認中級パラスポーツ指導員養成講習会
- 公認上級パラスポーツ指導員養成講習会
- 公認パラスポーツ指導者全国研修会
- 全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会 等

富山県障がい者スポーツ指導者協議会から

- 市町村や施設等の主催する、障害のある方のスポーツ大会や練習会などをサポートします。
- 富山県障害者スポーツ大会の運営協力と、富山県障害者スポーツ教室・クラブの支援・協力をします。

<編集後記>令和6年1月1日。新たな年を迎えた日に、能登半島地震が発生しました。石川県能登地方を中心とした北陸で大きな被害があり、多くの人々が被災されました。今だ、苦しい状況は続きますが、被災された方々に、少しでも笑顔が戻ってくることを願ってやみません。私たちは、スポーツを通じた共生社会の実現に向けて、障害のある無しに関わらず、共にスポーツに参加することができるよう努めてまいります。また、スポーツを通して体を動かす機会が増え、明るく健康的な日々を送れるように、今できる活動を粘り強く続けていきたいと思っています。